

基本政策推進専門調査会(第11回)に提出された資料・データについて

主な資料

資料3 第3期科学技術基本計画期間における総合科学技術会議の主な取組

資料4 参考データ集

資料3 第3期科学技術基本計画期間における総合科学技術会議の主な取組

(注)黒字はデータ・グラフ、青地は制度等の説明

(1) 政府研究開発投資の変遷

科学技術関係予算の推移

当初予算、科学技術振興費、補正予算、GDP比率の変化

政策課題対応型研究開発予算等の推移(当初予算)

基礎研究等予算推移

分野別予算の推移(当初予算)

システム改革等予算推移

平成21年度科学技術関係予算案における重点化の概略

平成21年度我が国の科学技術関係予算案の全体像

政府科学技術関係予算の配分

機関別科学技術関係予算(H21)

経費分類別科学技術関係予算(H21)

科学技術関係予算の施策別分類(H21)

(2) 総合科学技術会議の主な取組

平成21年度科学技術関係施策の重点化の推進について

「国の研究開発評価に関する大綱的指針」の改訂

独立行政法人、国立大学法人等の科学技術関係活動(平成19事業年度)

に関する所見について

革新的技術戦略

環境エネルギー技術革新計画

知的財産戦略

科学技術による地域活性化戦略

科学技術外交の強化に向けて

社会還元加速プロジェクト

科学技術の振興及び成果の社会への還元に向けた制度改革について

競争的資金の拡充と制度改革の推進について

長期戦略指針「イノベーション25」

イノベーション創出総合戦略

iPS細胞研究の推進について(第一次とりまとめ)

健康研究推進会議

(基本政策推進専門調査会 (第11回))

資料4 参考データ集

(注)第3期科学技術基本計画目次別で整理されている。黒字はデータ・グラフ、青地は制度等の説明

第3章科学技術システム改革1. 人材の育成、確保、活躍の促進 (1) 個々の人材が活躍する環境の形成

① 公正で透明性の高い人事システム

独立行政法人における公募の状況
大学等における公募の状況(2006年度)
教員の個人評価(教育面)の実施状況
人事システムに関する自己点検評価
人事システムに関する第三者評価
教員個人評価の目的
教員個人評価結果の処遇への反映

② 若手研究者の自立支援

若手研究者のための研究スペース確保の例(国立大学法人)
若手スタートアップ支援の取組み事例(東京工業大学)
新たに採用した人財への研究資金の支援
テニュアトラック制の導入状況
若手研究者等の支援
助教の設置
海外との研究交流実績
米国で研究活動を行う外国人研究者の推移
分野別・年齢階層別海外経験率
若手研究者(博士課程修了者)数推移
民間企業における学位別の採用実績(過去5年間)
1996年を1.0とした時の大学における職階別教員数の推移
キャリアパス多様化のための取組事例

③ 人材の流動性向上、④自校出身者比率の抑制

任期付き任用制の広範な定着
大学における任期付き任用の適用率(2006年度)
適性や資質・能力の審査を定期的に行う再審制による雇用の例
国立、公立、私立大学別教員自校出身者比率
年齢別大学教員の自校出身者割合の推移
採用時の公平性
自校・他校タイプ別の最近3年間の平均論文数
セクター別の転出状況
民間企業への転入状況
セクター間の移動状況
民間企業も含めた研究人材の異動経験
現所属セクター別の異動経験割合

⑤ 女性研究者の活躍促進

女性研究者数、比率の推移
セクター別女性研究者比率
女性研究者比率の国際比較
教育機関での職位別での女性割合
特別研究員事業における取組(日本学術振興会)
戦略的創造研究推進事業における取組(科学技術振興機構)
国家公務員採用における女性比率
女性研究者が少ない理由(2003年、2007年)
指導的地位での女性比率が少ない理由(2003年、2007年)
男女別の雇用形態(2003年、2007年)
育児休業の状況(本人)
育児休業の可否と育休による任期延長の可否
学生の女性割合(2007)
大学教員の新規採用における女性割合(2006)
大学教員における分野別女性割合(2007)

⑥外国人研究者の活躍促進

外国人教員数の推移

外国人研究者の在籍数及び比率(独立行政法人)の推移

博士課程・ポストドクター等における外国人数・比率(2005年度実績)

外国人ポストドクターの人数及び支援財源内訳

博士課程留学生の修了年度ごとの国内ポストドクター就職率

第3章科学技術システム改革1. 人材の育成、確保、活躍の促進 (2) 大学における人材育成機能の強化

④ 博士課程在学者への経済的支援の拡充

博士課程学生の支援率

支援月額別の博士課程在籍者

成績優秀者の返還免除

高等教育の平均費用と公的支援受益割合の国際比較

高等教育の個人負担(非公的負担)の割合(国際比較)

第3章科学技術システム改革1. 人材の育成、確保、活躍の促進 (3) 社会のニーズに応える人材の育成

機関別の科学コミュニケーター養成の状況

[日本科学未来館](#)、[国立科学博物館](#)のとりくみ

第3章科学技術システム改革2. 科学の発展と絶えざるイノベーションの創出 (1) 競争的環境の醸成

① 競争的資金及び間接経費の拡充、② 組織における競争的環境の醸成

国の競争的資金総額の推移

[競争的資金制度全体の俯瞰的整理](#)

競争的資金における間接経費の措置状況

[基盤的経費と競争的資金との有効な組合せの検討](#)

③ 競争的資金に係る制度改革の推進

資源配分型独法での配分業務担当職員数

若手・外国人審査員の状況

配分機能の独立した配分機関への移行

[戦略的創造研究推進事業\(JST\)におけるPO\(研究総括\)の役割](#)

予算額100億円以上の競争的資金のPD、POの状況(2008年5月末時点)

競争的資金の弾力的運用

第3章科学技術システム改革2. 科学の発展と絶えざるイノベーションの創出 (2) 大学の競争力の強化

① 世界の科学技術をリードする大学の形成

[グローバルCOE等の取組状況](#)

グローバルCOEプログラムの成果

第3章科学技術システム改革2. 科学の発展と絶えざるイノベーションの創出 (3) イノベーションを生み出すシステムの強化

① 研究開発の発展段階に応じた多様な研究費制度の整備

[基礎研究における競争的資金のピアレビューの改善状況](#)

審査委員候補者データベースの登録者数の推移

審査委員候補者データベースの大学種別登録者数

[ハイリスク研究への配慮状況](#)

② 産学官の持続的・発展的な連携システムの構築

国立大学等の共同研究件数

国立大学における民間企業からの研究費受入額

④ 研究開発型ベンチャー等の起業活動の振興

大学発ベンチャーの数

大学等発ベンチャーの設立累計と各年度の設立数

大学発ベンチャーが現在直面する課題

大学発ベンチャーの分類と上場意向

ベンチャー企業の株式公開数の日米比較

第3章科学技術システム改革2. 科学の発展と絶えざるイノベーションの創出 (5) 研究開発の効果的・効率的推進

③ 評価システムの改革

学術機関リポジトリの導入状況(大学)

[学術機関リポジトリポータルJAIRO](#)

日本での学術機関リポジトリの推移(ROAR登録分)

世界の学術機関リポジトリ

第3章科学技術システム改革 3. 科学技術振興のための基盤の強化 (1)施設・設備の計画的・重点的整備

①国立大学法人、公的研究機関等の施設の整備

国立大学法人等の施設に関する基本データ

5か年計画の進捗状況

国立大学法人等建物経年別保有面積

国立大学法人の施設マネジメント体制(使用面積の再分配、共同利用スペースの確保状況、講義室の稼働率、若手研究者のスペース確保)

国立大学法人での取組事例

新たに採用した人材に対する支援独立した研究スペース

第3章科学技術システム改革 3. 科学技術振興のための基盤の強化 (5)研究情報基盤の整備

国会図書館の科学技術情報整備予算

国会図書館の科学技術関係資料

国会図書館による科学技術情報の提供

国会図書館の主な科学技術関係電子情報

国会図書館雑誌記事検索・郵送複写サービス

国会図書館の「テーマ別調べ案内」

パスファインダーの実施状況

2008年ノーベル賞受賞に関連する国立国会図書館等での情報発信

公共図書館でのビジネス支援サービスの実施

第3章科学技術システム改革 4. 国際活動の戦略的推進(2)アジア諸国との協力 アジア諸国との科学技術協力の連携状況

第3章科学技術システム改革 4. 国際活動の戦略的推進(3) 国際活動強化のための環境整備と優れた外国人研究者の受け入れの促進

大学間交流協定に基づく学生の派遣・受入状況

大学間交流協定に基づく教員の派遣・受入状況

海外拠点を持つ機関数

海外拠点数

大学の海外拠点の設置目的

第4章社会・国民に支持される科学技術 2. 科学技術に関する説明責任と情報発信の強化

サイエンスカフェの取組

図書館を会場としたサイエンスコミュニケーション活動の実践例

先端技術の情報発信とイノベーションの場としての国際見本市の例

燃料電池政策と国際見本市のタイアップ事例

FCEXPO・PVEXPO 2009の状況

異分野技術が接触する国際見本市

第4章社会・国民に支持される科学技術 3. 科学技術に関する国民意識の醸成

科学技術に対する国民の関心の推移

科学技術に対する国民の関心度(年齢層別)

国際的な競争力を高めるためには、科学技術を発展させる必要がある(調査)

学校で理科や数学の授業は、生徒の科学的センスを育てるのに役立っている(調査)

社会の新たな問題は科学技術によって解決される(調査)

科学技術が貢献すべき分野トップ5

博物館等の入館者数

三大科学館の入館者

16の科学館等における入館者数の推移(子ども、大人別)

16の科学館等における入館者数の推移(個人、団体別)

16科学館等の当初予算額の増減状況(2005年度と2008年度の比較)

16科学館等での理解増進活動の強化

16科学館等の職員数の比較

16科学館等でのボランティア登録者数及び活動延べ日数の比較

基本政策推進専門調査会(第12回)に提出された資料・データについて

主な資料

資料2-1 追加資料集(一覧)

資料2-2 追加資料集(本体)

資料3 第3期科学技術基本計画フォローアップに関する総合科学技術会議の意見とりまとめに向けた論点

(これまで専門委員から提示された主な意見)

参考資料1 第3期科学技術基本計画に係る各省の取組

参考資料2 専門委員アンケート結果

参考資料3 国立大学における科学技術理解増進活動の事例(平成20年度)

参考資料4 科学技術と社会に関する世論調査(平成19年12月)

資料2-1 追加資料(一覧)から抜粋

	No	ご要望・ご発言
資金	1	25兆円という目標への見通し。
	2	国立大学法人の競争的資金と基盤的資金の配分について。
	3	21世紀COEやグローバルCOEなどのプロジェクトに比例して支援する部分と基礎的支援の部分のバランスについて。
	4	国立大学の中央・地方別に、どの程度COEの支援を受けているのか、学生1人当たりではどうか。
成果	※5	厳しい財政状況の中で、科学技術振興費は重点的に配分されている。どのような成果が挙げられているのか。 ⇒次回、第13回基本政策推進専門調査会でも報告。
	6	研究者の自由な発想に基づく基礎研究の状況。
重点化	※7	SやAとされた施策のその後の成果について、論文や特許や産業化などの成果をフォローすべき。 ⇒次回、第13回基本政策推進専門調査会で報告。
	※8	重点化によって、社会の役に立ったのか、産業が起きたのか、雇用が創出されたのかといった成果。 ⇒次回、第13回基本政策推進専門調査会でも報告。
	9	国立大学のどの重点分野に民間がお金を入れているのか知りたい。
若手・人財	10	博士課程修了者のキャリアパスはどうか、テニュアトラックはどう効いているのか、問題点はないのか
	11	応用物理学会のフェローを対象とした転職経験等のアンケート結果。
	12	国際農業研究に関する若手研究者海外派遣するプログラムの状況。
	13	奨学金の充実などで、若手研究者の質の観点で、マイナスになっていることはないか。
女性	14	流動化のマイナス部分。
	15	外国の女性研究者対象のアンケートはないか。
	16	女性研究者の、産業界から大学へ移動する例は極めて少ないのではないか。
	17	女性研究者支援プログラムの状況。
	18	若手研究資金配分やテニュアでの女性比率を調べるとよい。
ベンチャー	19	女性研究者数について、分野ごとの学生数で正規化して比較することはできないか。
	20	年度毎に確認できたベンチャー設立数がわからないか。また、どの重点分野でベンチャーが創業したのかわからないか。ベンチャーの業務内容、売り上げ、雇用についても知りたい。
外交	21	科学技術外交の取組やデータなどの追加情報を提示して欲しい。
	22	アジアアフリカ感染症ネットワークについての状況。
フィフ	23	途上国の若手農林水産研究者表彰とその課題について。
	24	ヒトES細胞の研究支援について。
	25	iPSやGMOの規制の状況に関する国際比較。
制度改革	26	人財流動化や外部資金に関する各機関差。
	27	制度改革の進捗状況とその要因について。
	28	制度改革フォローアップの深掘り。
	29	「意図せざる技術流出の問題」と対応。
国民理解	30	国民の科学技術への関心に答える大学の主な取り組み。
	31	科学技術への国民の関心等に関する世論調査資料。
	32	国民の科学技術に関する関心、理解度に関する国際比較。
その他	33	フォローアップ関連追加資料

基本政策推進専門調査会(第13回)に提出された資料・データについて

主な資料

資料1-1~1-5 科学技術連携施策群のフォローアップ、「分野別推進戦略」中間フォローアップ(案)等

資料2-1 第3期科学技術基本計画(フォローアップ)(案)

資料2-2 第3期科学技術基本計画(フォローアップデータ集)

資料3、4略

参考資料1 第3期科学技術基本計画期間における主な研究成果集

参考資料2-3 S評価を受けた各省新規施策の成果のポイント

参考資料2-4 政府投資が支えた近年の科学技術成果事例集

参考資料2-5 大学・公的研究機関の多様な成果事例集